

株式会社 岐阜外装

岐阜県可児市二野 1802 番地 1
URL : <https://gifugaiso.co.jp/>



感謝されることが原動力—— 職人仕事でお客様の喜びを生み出す

外部工事や板金・屋根・外壁リフォーム工事などの住宅に関する工事を幅広く行う『岐阜外装』。「お客様に感謝される仕事がしたい」と語る三宅社長は誠実に仕事に向き合いながら新たな挑戦を続け、同社のさらなる成長を見据える。本日はタレントのつまみ枝豆氏が訪問し、お話を伺った。



代表取締役 三宅 伸明



ゲスト つまみ枝豆

×

——三宅社長はこれまで建築の道一筋に歩んでこられたのですか。

はい。10代でこの業界に入り、独立するまで同じ建築事務所に勤めました。独立心は予てから持っていましたが、私が業界に入った当時は10年経験を積まないで職人として認められないような風潮があったので、そのつもりで現場で腕を磨きましたね。そして10年の修業を経て『三宅美装』を立ち上げてこの度、社名を『岐阜外装』に変更し、法人化を果たしました。当社は外部工事、サイディング、板金・屋根・外壁リフォーム工事など住宅に関する工事を幅広く手掛けています。

——会社を始められて、いかがでしたか。

私1人でのスタートで大変な時もありましたが、独立してよかったと感じています。会社勤めだと自分が思うように動くことは難しいですが、私は新しいモノを創り出したり、考えたりするのが好きなんです。50%でも成功する可能性があるなら挑戦したいのです。そのためにも基盤を固めるべく軸となる事業はいくつか作っておきたいですね。例えば、外装工事を事業の柱に据えた上で、木で作ったまな板や椅子の販売です。これま

で職人として培った技術を活かせば、上質な製品を作れるのではないかと思います。そのために、新しい機械を導入したんですよ。

——引き出物として木のまな板をもらったことがありますよ。縁起物としても使えそうでいいですね。

そうならば嬉しいですね。それに、木製は劣化しても表面を削れば生まれ変わるので長く使えますよ。私は新たな仕事を創り出すのが好きですから、従業員もやりたいことがあれば失敗してもいいので挑戦してほしいですね。失敗は誰にでもあるものですから。

——失敗を恐れて挑戦しなければ、新たな道を切り開けませんからね。法人化は今後のために？

独立して10年という節目、そしてインボイス制度に備えるために法人化を果たしました。今は従業員が3名で、応援が必要な場合は協力会社さんに現場に入ってもらっています。助けてくださる人が周りにいて、心強い限りですね。

——今後、さらなる目標はお持ちですか。

会社の規模を拡大させたいという想いもありますが、それ以上にまず当社はお客様に感謝される仕事を何より大事にし

たいんですよ。お客様から「ありがとう」が聞ければそれでいい、結果は後からついてきますから。感謝の気持ちを忘れず、お客様のために仕事に向き合い、結果を出して家族や従業員と喜びを分かち合いたいですね。また、当社で働きたいという方が増えてくれると嬉しいです。

(取材 / 2023年2月)



『岐阜外装』販売製品「ひのきのまな板」



「一つの事業にとらわれることなく、新しい事業にも積極的に取り組む姿勢をお持ちの三宅社長。挑戦を続けながら顧客に寄り添い、信頼を重ねる『岐阜外装』さんの未来は明るいでしょうね！」 つまみ枝豆・談